

対策：情報のサイトを紹介している雑誌を参考

○玉石混淆で必要な情報検索に年間ひまがかかる。

対策：日付別のINDEX等あればと思うが。

○（特に医療情報で）メンバー登録などで必要で、途中から最も知りたい情報にアクセスできない。

○ウィルスやイタズラ目的のメール

対策：まめにウィルス検査をする。イタズラ及びダイレクトメールは無視

○検索に時間がかかりすぎる

対策：情報が多すぎるので、今後インターネットは正確に、情報を整理していく必要がある。（やたらかってにホームページを設けても意味がない）

○本当にほしい情報がない場合がある

対策：検索エンジン、他リンクページを複数化する

○情報が偏っている。欲しい情報をリクエストする場所がない。

○相手が読んだかどうか分からない。

対策：返事をもらうような文面にしている。

問6. 電子メールをどのくらい使われていますか。

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 週に1回以上。 | 88.5% |
| 2. 月に数回程度。 | 6.6% |
| 3. あまり使用しない。 | 1.6% |
| 無回答 | 3.3% |

Ⅲ 医療情報の利用について

問7. あなたの所属しておられる組織のホームページを、どのくらい閲覧していますか。

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 週に1回以上。 | 39.3% |
| 2. 月に数回程度。 | 29.5% |
| 3. あまり閲覧しない。 | 19.7% |
| 無回答 | 11.5% |

問8. 厚生省でホームページを開設していますが、どのくらい閲覧していますか。

- | | |
|------------|------|
| 1. 週に1回以上。 | 4.9% |
|------------|------|

- 2. 月に数回程度。 16.4%
- 3. あまり閲覧しない。 78.7%

問9. 日本医師会、都道府県医師会および一部都市医師会でホームページを開設していますが、どのくらい閲覧していますか。

- 1. 週に1回以上。 1.6%
- 2. 月に数回程度。 3.3%
- 3. あまり閲覧しない。 91.8%
- 無回答 3.3%

問10. その他の医療関係ホームページは、どのくらい閲覧していますか。

- 1. 週に1回以上。 6.6%
- 2. 月に数回程度。 21.3%
- 3. あまり閲覧しない。 72.1%

問11. 医療関係以外のホームページについては、どのくらい閲覧していますか。

- 1. 週に1回以上。 63.9%
- 2. 月に数回程度。 13.1%
- 3. あまり閲覧しない。 23.0%

IV あなたご自身について

問12. 年齢 41.1±12.0 歳 (平均値±S.D.)

問13. 性別 1. 男 66.7%
2. 女 33.3%

問14. 居住地都道府県名

- 東京都 40.6%
- 神奈川県 10.1%
- 埼玉県 8.7%
- 千葉県 5.8%
- 大阪府 4.3%
- 奈良県 4.3%
- 青森県 2.9%
- 茨城県 2.9%

北海道	2.9%
愛知県	1.4%
岡山県	1.4%
沖縄県	1.4%
宮崎県	1.4%
京都府	1.4%
広島県	1.4%
三重県	1.4%
静岡県	1.4%
富山県	1.4%
福岡県	1.4%
福島県	1.4%
兵庫県	1.4%

自由意見

○「医者からもらった薬」のように医者のかれた薬に関する詳しい情報の載ったホームページを充実して欲しいと常に思っている。

某大学病院に専属の手話通訳者（医療相談員）がいるが、最初のうちは、病院側の配慮で付き添いしてくれたが、回を重ねているうちにおしゃべりもはずみ、今、同じ病院に友人が入院していることが話しの内容で知り、こりゃあ、あの通訳者といつまでも付き添ってもらっているうちに自分のプライバシーが... と思い、それ以降、直接、医者と筆談（勿論、最初のうちは、予め、状態などを書いたメモを用意しておいて診察時間の無駄にさせないように協力する必要もあり、これをもって医者とのつき合いがよくなることが多い。）するようになったが文章がうまく書けない聴覚障害者も少なくない。それなら、どうしても専属通訳者が必要となるが...。それなら、病院専属通訳者は止めて、公的通訳者か親しい通訳者に依頼する際の補償制度の整備が急務じゃないかと思う。また、それに関する情報もインターネットで公開して欲しい。また、病院側に専属通訳者がいる場合、その名前と身分を明示した情報も欲しい。前述の通訳者は医療相談員という身分で某大学病院の事務にいたのですが....。

○我々が病院を選ぶ場合の指針を提供して頂きたい。つまり自分の病気に対してはどこに行けば適切で良い医療を受けられるか、そのような情報を必要としている。各医療機関にも特色があるはずである。ここではこのような治療方法を取っていてこれだけの成果を上げている。とか、ここではどこよりも患者が快適に医療を>受けられるようにこのような施策を取っているといった。その機関の特色をアピールするような事をもっとや

ってもよいのではないか。

そのような情報を発信する事をインターネットを使用したこのシステムに期待します。

○先日、白血病の男性がインターネットで自分で医者を探したというNHKのテレビを見ました。あの番組を通じ、改めて、医者や病院を選ぶことの大切さを知りました。今、医者や病院を選択する時代といわれていますが、それが出来る人がどれだけいるのでしょうか。実際には当然そのような情報は入らないことは当たり前で、なおかつ、かかりつけの医者に遠慮し、やはり選択できないで居る患者や家族がそこにいるのです。そんな（他の病院を選ぼうとすると）素振りを見せると、嫌がらせをいう医師さえいます。それで、こちらが望むような医療が受けられるのでしょうか？風邪や多少の怪我ならまだしも、癌や大きな病気になると生死に関わります。私利私欲に走る医者が医者全体のイメージを悪くしていると思います。患者のことをまず第一に考え、患者に情報を提供し、患者が他の病院を望めば、責任もってその病院に託し、なおかつフォローし、患者に最前を尽くすことが医者としての誇りではないのでしょうか。

○医療機関の情報は、企業であれば当たり前の情報すら開示されていない。常勤医の数などもわからない始末。まずは、基本的な情報に加え、できれば治療率や細かい対応が見えるものになると良いと思う。通院している患者さん達の評価も。

○医療機関がセカンドオピニオンに積極的であるかどうかとも知りたい。

○医療機関の情報等について、特別に深い関心がなく恥ずかしい限りです。私自身、頸髄損傷という障害を持っておりますので、もっと関心を持ち、医療機関などのホームページを拝見させていただこうと思っております。

○医療を受ける側にとっても情報公開の進むことは大変有り難いことだと思っております。情報入手、情報伝達の手段の一つとして会としても今後検討していかねばならない課題だと思っております。

○今後月1回はリンクしたいと考えて居ります。

○インターネットは目的があればどんどん探っていけるが、常に最新情報がなければ、又、意義あるものでなければ毎週見るのも難しいと思う。週一度でも見ようと思う。何かアイデアがあればと思います。

○1. インターネットは企業内にいました時、緊急の情勢が発生した時、ハードコピーに

してみる範囲。

2. 出来るだけ早く、自分で取扱をする予定。

3. 会として、個人のプライバシーから行政福祉、病院からペースメーカー装着者の名前が不明で「会の存在、内容等」を流せる様にしたい。

○厚生省のHPがあること自体知らなかったの、もっとこういうHPがあるから利用してください！とアピールすることも大切と思う。

また、医療機関を利用するのはどちらかと言えば高齢の人も多いので、駅前にタッチパネルをおいて検索できるようにするとか、使いやすい工夫もあった方がいいと思います。

○聾者に対する意見も今後どしどしお願いします。

○聴覚障害者でも、安心して受けられる医療機関施設を、もっともっと広げてくださいますよう、切にお願いしたいと思います。よって、WWWを利用した病院などの情報を流しただけであれば、＜例えば〇〇先生、〇〇看護婦は手話ができる等＞事前に情報を把握でき、病院を頼る我々も負担が少なくて済みます。

○医者の方が聴覚障害者、特に中途失聴・難聴者にたいするコミュニケーションの問題をご存じなさすぎると思います。マスクをしたまま話をするとか、筆記通訳者の同行を嫌がるとか、筆談して下さっても確実に伝わっているかを確認されないとか…

○まだ良く分かりませんが、開いたものの大変です。有効に使いたいです。

○個々の医療機関の情報公開はそれぞれの医療機関に一任。医師会や厚生省には、情報公開方法ガイドライン策定（典型的なWebページのフォーマット制定等。非強制的）や各情報公開ページの一覧化、妥当性の検証を望む。

○病院の情報が公開されれば、特色のある医療機関が検索でき非常によいと思います。難病患者にとれば、各患者に専門医を探すことも可能になるでしょうから、ぜひ実現してほしいものです。

○当社は測量、土木設計（道路、河川、橋梁等）、地質調査等を行う建設関連サービス業であり、現在インターネットは仕事上の情報のみに使用しているが、日本心臓ペースメーカー友の会の賛助会員としても活躍しているので、今後は自社の職員の健康管理及び高齢化対応と共に賛助会員活動として医療関係の情報収集に関心を持ちたい。

○薬害が多発し、医療における情報公開が非常に遅れている日本において、情報公開が進むことはうれしいことである。しかし、医療・医療従事者・医療機関の質を中心に、正當に評価できる機関が全くない日本においては、まず、その評価基準を作り、それに基づいて客観的に評価できる機関を作った上でその機関が情報公開してこそ、情報の価値があると思う。宣伝や広告的な情報、つまり医療機関の主観的な情報では全く意味がないと思う。

高齢化も進み、またパソコン普及率の低い日本では、まだまだパソコンを持ちインターネットを使うことは特別なことだと思う。インターネットのみでの情報公開では不公平感は否めない。行政が主体となって税金を使って情報公開を行うならば、インターネットのみでなく、万人が利用できる公開方法も同時に実施する必要があると思う。

○医療機関の情報が患者や家族などに公開されることを切に望みます。また、肝臓病などの慢性疾患で感染症の場合、治療の経験を積んだ専門医による治療が必要な場合もあります。どこに専門医がいるかわかるような情報も公開してくださることを切に望む次第です。

○インターネットは会社で使用していますが、自宅では始めたばかりで、時間的にもあまり利用してませんが、退職したら大いに利用しようと考えています。

○様々な情報が流れていますが、信頼できる情報かどうかの判断が難しい状況にあると思います。またつねに医療が進促しているにもかかわらず、医療関係のHPでも新しい情報の提供が無いものが多くあると思います。ですので、信頼できる情報と新しい情報の提供をしてくださるHPができることを望んでいます。

○現在受診したい医療機関を探すのに、人の評判又はイエローページ等で調べて選んでごとくとく失敗を経験しています。又、名のある大病院では長く待たされ、流れ作業の様に診察を受け、これまた納得安心できる医療が受けられないといった不満を抱いています。

私達が望む医療とは第一に適切な診察、検査、診断、治療を受けられる事であり、それには医師との信頼関係が無い事には成り立たない事だと感じています。インターネットという安価で情報量の多い媒体を通して医師として医療に対する考え方や人間性を発揮していただければ、患者は安心して医療を受けられると思います。

○聴覚障害者でも、安心して受けられる医療機関施設を、もつともつと拡げてくださいますよう、切にお願いしたいと思います。よって、WWWを利用した病院などの情報を流していただければ、<例えば〇〇先生、〇〇看護婦は手話ができる等> 事前に情報を把

握でき、病院を頼る我々も負担が少なくてすみます。

○まだ良く分かりませんので開いたものの大変です。有効に使いたいです。

○医者の方が聴覚障害者、特に中途失聴・難聴者にたいするコミュニケーションの問題をご存じなさすぎると思います。マスクをしたまま話をするとか、筆記通訳者の同行を嫌がるとか、筆談して下さっても確実に伝わっているかを確認されないとか・・・。

○「Ⅲ 医療機関の利用について」の回答は、正しくは、「全く閲覧していない」です。

○私は、医療関係の業界人ではなく、コンピュータ業界のものです。回答をしていて、いくらか医療関係に従事している方を対象にしている様に感じ、もしかすると、私の回答は、あまり参考にならないかもしれません。

インターネット上で、いろいろな情報が公開されるようになって、とても便利だと思いますが、ネットの環境が整備されていない人にとっては、従来となんら変わりがない毎日だと思います。私は、今、中国にいて、インターネット接続に制限があるため、情報から遅れています。

また、公的機関の Web ページは、更新の頻度が低く、あまり見に行こうという気になれません。最近では改善されてきていると思います。

電子メールも、大変便利なのですが、相手が常にメールを見られる環境にあるとは限らないのと、送ったメールが必ずしも届くとは限らないことがあるのが難点ですね。メールで医療相談などしたいのですが、実際見ないとわからないこともあると思うので、そういった場合の連携体制など知りたいところです。

いずれにしても、普通の人を使いやすい環境になるのが先決だと思います。電話料金が安くなるとか、ですね。

引っ越してきた先の病院情報がいつも気になります。どこにどんな病院があって、土曜日は診察しているかとか、夜間は診察しているかとか、そういったことを、まずは公開してほしいです。一番気になるのは、病院の「腕前」なんですけれど（笑）。

こちらの医療事情はあんまりよくないですねえ。安心してかかれる病院がないに等しいです。北京や上海といった大都市はかなり整備されてきましたが、私の住む安徽省はまだまだ、そのレベルからは程遠いですね。ここに暮して1年ほど、何度か病院に行きましたが、安心してかかれないうえ、言葉の問題もありますし。いちおう、中国語はできるのですが、この辺は訛りが強くて…。

○どこにどんな医療機関があって利用できるのか、また、その医療機関の概要、（診療科目、規模、医療に対する取り組み姿勢など）がインターネットで入手できると非常に便利だと思います。以前、慣れない土地で急病になり、医療機関を探すのに非常に苦労し

た経験があります。規模の小さい機関もっているとそのような時とてもありがたいと思います。

○インターネットは、時間、場所を選ばず、相手の都合も関係なく活用できますので大変便利です。ですが、普及率は、まだまだです。情報は、活用できるマスが大きくなっては、費用ほどの効果を得られません。今後のインターネット事業の政府の取り組みに期待したいところですが。そして、その状況とは別に、医療機関は生活の上で非常に重要なポイントですので、積極的活動を行っていただきたいと思います。

○「誰のための情報公開か（または誰のための広告宣伝か）」が重要だと思う。また、情報公開の目的や効果測定方法も明確にしておいて欲しい。

我々客側としては、この情報によって病院を選択できるようであって欲しい。例えば、インターネットは24時間であることから、夜中に急病になった場合にインターネットで近くの病院を検索して駆け込むということもある。こういう緊急の場合にも対応できる情報（電話番号、緊急診療可否、往診可否、地図等）が掲載されていることが望まれる。もしくは、長期療養とか、病院を変えたいといった時にインターネットで選択する場合なら、その病気に対しての専門医師の有無や病院の設備、料金等が掲載されていることが望まれる。このように、いくつか異なるシチュエーションがあるので、それぞれに対応できるような情報公開であって欲しい。

資料3

患者アンケートを依頼した患者・家族・支援者団体

	団体名	代表者名	連絡先	備考
1	A gleam of RECOVERY	新田 輝	nittel@osk.3web.ne.jp	
2	Give Your Bone Marrow!		hisashi@sainet.or.jp	
3	JDSN委員会関西事務局	巽 純子	jtatsumi@rg1.rg.med.kyoto-u.ac.jp	
4	JDSN委員会事務局	百溪英一	momotani@niah.affrc.go.jp	
5	JRPS 日本網膜色素変性症協会		adachi@ophthalm.m.chiba-u.ac.jp	
6	SOD研究会		FAX:03-3829-1998	
7	SSPE青空の会	中村 一	naka-h@rose.plala.or.jp	時間的制約 次回協力
8	Transplan Communication		tcn@medi-net.or.jp	
9	WADACHI TOYAMA	土谷 勉	tsu@p1.coralnet.or.jp	今回1人
10	あせび会(稀少難病者全国連合会)		FAX:03-3944-6460	
11	いくお～る	小川 光彦	VZQ03313@nifty.ne.jp	今回1人
12	沖縄脊髄損傷者連合会		sekiren@bronze.ocn.ne.jp	今回1人
13	クロロキン被害者の会		FAX:0263-57-7054	
14	札幌いちご会	小山内 美智子	ichigo@d1.dion.ne.jp	今回3人
15	サルコイドーシス友の会	尾形 安代		今回1人
16	視覚障害者食生活改善協会	福田 正子	FAX:03-3589-4317	方法困難 利用者少数
17	社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター	高橋 実	FAX:03-5310-5053	点訳等困難 時間的制約
18	社団法人 全国腎臓病協議会	金子 智	zjk-02@mtc.biglobe.ne.jp	今回1人 時間的制約
19	社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会	高岡 正	FAX:03-3354-0046	今回2人 長谷川先生を紹介
20	社団法人 日本てんかん協会	古山 寿郎	WF100032@normanet.ne.jp	時間的制約
21	社団法人 日本筋ジストロフィー協会	米園 弥生	FAX:03-3208-7030	今回1人
22	スモンの会全国連絡協議会		FAX:03-3352-9476	
23	全国脊髄損傷者連合会	大濱 眞	sij_ho@muf.biglobe.ne.jp	今回5人
24	聴覚障害者コンピューター協会	長谷川 洋	hasegawa@a.tsukuba-tech.ac.jp	今回10人
25	つがるの工房		tfirm@hirosaki.or.jp	今回1人
26	つばさの会(先天性免疫不全症患者と家族の会)	浪川 淳子	hawkwind@olive.ocn.ne.jp	今回1人
27	東京「腎炎・ネフローゼ児」を守る会	荒井 昇	FAX:03-3260-1406	今回8人
28	トリオ・ジャパン事務局		trio-adm@umin.ac.jp	
29	日本AS(強直性脊髄炎)友の会	井上 久	fwif1005@mb.infoweb.or.jp	今回1人
30	日本患者・家族団体協議会		FAX:03-3985-7598	

31	日本肝臓病患者団体協議会	西村 慎太郎	FAX:03-5982-2151	今回1人 次回協力
32	日本心臓ペースメーカー友の会 埼玉県支部	西村 俊夫	FAX:03-3420-1200	今回1人 利用者少数
33	日本心臓ペースメーカー友の会 宮崎県支部	松浦 義貴	FAX:03-3420-1200	今回1人 利用者少数
34	日本心臓ペースメーカー友の会 本部	日高 進	FAX:03-3420-1200	今回1人 利用者少数
35	日本せきずい基金設立準備会	大濱 真	sij_ho@muf.biglobe.ne.jp	今回3人
36	弘前大学医学部薬理	瀬谷 和彦	seya@cc.hirosaki-u.ac.jp	今回1人
37	広島「もみじの会」(全国DDM連絡協議会加盟)		n-ogawa@xa2.so-net.ne.jp	今回1人
38	福岡県脊髄損傷者連合会	大里 恵	ww101926@mail.normanet.ne.jp	今回1人
39	ムコ多糖症患者及び親の会(MPS親の会)		FAX:0849-43-6898	
40	愛知県肝臓病患者会連絡協議会(県肝協)		inoue@m.email.ne.jp	
41	乾癬の会	岡部伸雄	FAX:011-856-3771	
42	国立療養所犀潟病院	福原信義	fukuhara@saigata-nh.go.jp	
43	骨形成不全友の会		FAX:045-711-2102	今回1人
44	財団法人 骨髄移植推進財団		webmaster@jmdp.or.jp	
45	財団法人 東京社会医学研究センター		shaiken@blue.ocn.ne.jp	
46	山形県腎臓病友の会		jinyu@mt.zao.or.jp	
47	神奈川県保険医協会		kanagawa-hok@doc-net.or.jp	
48	人工呼吸器をつけた子の親の会(バクバクの会)	平本弘富美	FAX:06-492-6808	
49	水俣病センター相思社・水俣病歴史考証館		soshisha@fsinet.or.jp	
50	全国SCD連絡協議会		FAX:03-3207-0661	
51	全国肝臓病患者連合会(全肝連)	水野	FAX:03-3323-2287	
52	全国多発性硬化症友の会		FAX:03-3815-7189	
53	全国二分脊椎症児者を守る会		FAX:0427-25-0043	
54	大阪肝臓友の会		s-nisimu@sannet.ne.jp	
55	東京肝臓友の会		tokyokanzou@ma4.justnet.ne.jp	
56	糖尿病ネットワーク		dm-net@ba2.so-net.ne.jp	
57	難病情報センター		info@nanbyou.or.jp	
58	日本レツト症候群協会		toshi95@lib.bekkoame.ne.jp	
59	日本筋ジストロフィー協会 京都支部		hujii@mbox.kyoto-inet.or.jp	今回1人
60	日本筋ジストロフィー協会 群馬県支部		genki@mail.wind.co.jp	
61	兵庫肝炎の会		hyonanre@sanyonet.ne.jp	
62	無痛無汗症の会 トゥモロウ		FAX:03-5443-1934	

資料4

都道府県医師会・郡市医師会ホームページにおける医療施設に関する記述内容

1:記載あり

(救急医療施設を除く)

都道府県医師会 郡市医師会	施設名等	掲載施設数	医療法69条										第三次医療法改正 (平成10年4月1日)		施設基準関係(緩和ケア病棟、開放型病院、理学療法の施設基準適合)		
			医師または歯科医師である旨	病院または診療所 名称	電話番号	所在地	医師または歯科医師の氏名	入院設備の有無	標榜診療科名	診療日(休診日)	診療時間	療養型病床群の有無	紹介可能な病院・診療所の名称				
北海道医師会																	
室蘭市医師会	管内医療機関一覧	92		1	1	1											
釧路市医師会	釧路市医師会病院	1		1	1	1		1	1	1	1	1					
函館市医師会	函館市医師会病院	1		1	1	1											1
帯広市医師会	医療機関一覧	101		1	1	1											
旭川市医師会	医療機関案内	263		1	1	1											
小樽市医師会	病院一覧、病院マップ	220		1	1	1						1	1	1			
青森県医師会		95		1	1	1											
青森市医師会	青森市内病院	15		1	1	1		1	1	1							
岩手県医師会																	
宮城県医師会																	
秋田県医師会		635		1	1	1											
山形県医師会																	
鶴岡地区医師会	医療機関案内	100		1	1	1					1	1	1				
白河医師会	かかりつけ医	25		1	1	1											
白河医師会	後方支援病院	11		1	1	1				1							
茨城県医師会																	
水戸市医師会	水戸市医師会病棟	1		1													1
栃木県医師会																	
埼玉県医師会		2911		1	1	1					1	1	1				
大宮市医師会	医師会市民病院	1		1	1	1											
鎌ヶ谷市医師会	診療科目別分類	41		1	1	1						1	1	1			
安房医師会	地域別・診療科目別	79		1	1	1						1	1	1			
東京都医師会																	
八王子市医師会	市内医療機関	300		1	1	1					1						
神奈川県医師会																	
山梨県医師会	医療機関の御案内			1	1	1											
新潟県医師会																	
長野県医師会																	
富山県医師会	病院	96		1	1	1					1	1	1				
富山県医師会	診療所	553		1	1	1											
石川県医師会																	
岐阜県医師会		1148		1	1	1											
静岡県医師会																	
愛知県医師会																	
半田市医師会	半田市医療機関案内図	61		1	1	1					1	1	1				
三重県医師会																	
大阪府医師会																	
兵庫県医師会																	
奈良県医師会																	
和歌山県医師会																	
有田市医師会	有田郡・市病院検索	149		1	1	1					1						
岡山県医師会																	
津山市医師会	医療機関一覧	85		1	1	1					1						
鳥取県医師会																	
島根県医師会	医師会病院	1		1	1	1					1	1	1				
広島県医師会																	
府中地区医師会	かかりつけ医マップ	74		1	1	1					1	1	1	1	1		
山口県医師会																	
徳島県医師会																	
香川県医師会																	
愛媛県医師会																	
	松山市内医療機関ホームページ	11															
	今治市医師会市民病院	1		1	1	1					1	1	1				
周桑医師会	医療機関名簿	41		1	1	1					1						
高知県医師会																	
香川郡医師会	香川郡内医療機関名簿	25		1	1	1											
福岡県医師会																	
北九州市小倉区医師会	医療機関一覧	363		1	1	1					1						
佐賀県医師会																	
長崎県医師会																	
熊本県医師会																	
大分県医師会																	
宮崎県医師会																	
鹿児島県医師会																	
肝属東部医師会	東部医師会地区別医療機関別紹介	21		1	1	1					1						
沖縄県医師会	地域別ご案内(医院・クリニック・診療所他)	58		1	1	1					1						
		7679	0	33	31	29		6	6	19	10	12		1		0	2

調査対象：1998年12月当時、http://www.med.or.jp から http://www.osaka-med.ac.jp/~friend-2/toku/links.htm 経由で直接リンクされていた県・郡市医師会

厚生大臣告示(平成10年8月28日)

その他

在宅医療の実施	医師、看護婦などの従業員数	病床数・病室数	病室、機能訓練室、談話室、食堂、浴室に関する事	併設施設の名称	差額ベッドの数・料金	代表者名	FAX番号	地図	交通機関	駐車場	医療相談	医療情報	スタッフの紹介	E-mail	開校者	開校年月日	医師の生年月日	医師の卒業大学名	医師の勤務年数	医師の業績(学会発表等)	診療統計(手術件数・診断名等)
	1	1					1	1					一部			1	1				1
		1	1					1	1	1				1							
								1	1												
							1	1	1												
		1															1				
							1	1	1												
		1					1														
								1	1	1											
		1			1		1	1	1												
		1																			
0	1	7	1	1	0	10	10	6	1	1	0	1	0	2	0	2	1	0	0	0	1

資料5

海外の事例 米国 Joint Commission on Accreditation of Health Organizations の
Web上の医療機関検索ページ及び検索結果の一例



For help on any of the search criteria below, click the underlined text to the left of the bars or the Help button below.

Type of Organization:

Geographic Location:

Organization Name:

City: Zip: County:

Accreditation Decision:

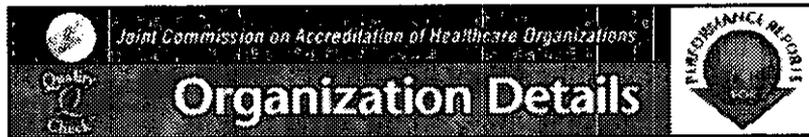
Current Status:



[HOME](#) | [MAIN MENU](#) | [INTRODUCTION](#)

Last Refresh Date: Mar 22, 1999

©1997 Joint Commission on Accreditation of Healthcare Organizations
One Renaissance Blvd. / Oakbrook Terrace, IL 60181



Name:	Children's Hospital Medical Center
Address:	3333 Burnet Avenue Cincinnati , OH 45229-3039
County:	Hamilton
Phone Number:	(513)636-4200
Web Page:	www.chmcc.org
E-Mail Address:	weinb0@chmcc.org morrm0@chmcc.org
Accreditation Decision:	Accredited with Recommendations for Improvement
Accreditation Date:	Aug 08, 1998
Current Status:	Accredited with Recommendations for Improvement
Effective Date:	Aug 08, 1998
Other Organization Types:	Hospital Accreditation Program Home Care Program Laboratory Accreditation Program
	



[HOME](#) | [MAIN MENU](#)

Last Refresh Date: Mar 22, 1999

HCO ID: 6986

©1997 Joint Commission on Accreditation of Healthcare Organizations
One Renaissance Blvd. / Oakbrook Terrace, IL 60181

米国の病院のホームページ記載内容例（患者向けの内容のみ詳述）

大学病院の例 UCLA Medical Center, Los Angeles, CA

Healthcare Information

Patient Learning Series

Acne, Aging Skin, Arthritis,....., White Blood Cells. (47 categories)

What is it? Who may be affected? What forms does it take?

What causes it? What can be done? What can I do?

Enterprise Quality Services

News

Education

For Health Care Providers

Research

General Information

UCLA Medical Center Information

Hospital Information

Billings, Directions, Hotels, Interpreter Services, Medical Records, Parking,
Pastoral Care, Patient Relations, Physician Referral, Visiting Hours.

総合病院の例 Beth Israel Medical Center, New York, NY

Directory

Physicians

Medical Services, Programs, Centers & Dept.

Health Information

Having a Baby, Cancer Care, Cardiac Care, Neurological Disorders,

Pain & Palliative Care, Spine & Back, Sports Medicine, Weight Management, Other.

Ask The Doctor

Clinical Studies and Research

Health Assessment

Patients

Directions, Visiting Hours, Health Proxy.